

提供者名：福岡県		福岡県開放特許	2022-003
タイトル：マスター型から転写することで精密樹脂部品用金型を大量に製造する方法			
技術分野	利用分野・適用製品	情報メモ	
<input type="checkbox"/> 電機・電子 <input type="checkbox"/> 情報・通信 <input checked="" type="checkbox"/> 有機材料 <input checked="" type="checkbox"/> 金属材料 <input type="checkbox"/> 食品・バイオ <input type="checkbox"/> 土木・建築 <input type="checkbox"/> 農林・畜水産 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input checked="" type="checkbox"/> 機械・加工 <input type="checkbox"/> 化学・薬品 <input type="checkbox"/> 無機材料 <input type="checkbox"/> 輸送 <input type="checkbox"/> 生活・文化 <input type="checkbox"/> 繊維・紙 <input type="checkbox"/> 医療・介護 <input type="checkbox"/> その他（ ）	・複製による金型の多量製造 ・小型・精密な樹脂レゾの押出成形 詳細資料： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 サンプル： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見学： <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 その他：	
従来技術の課題・問題点			
<p>金型の製造は通常マシニングセンタを使った形状加工の後、熟練工による手磨きで製作される。しかし、LEDや半導体封止型のような微細製品は凹形状加工が困難であると共に手磨きによる形状のダレ、金型間のバラツキ等が生じる。</p>			
本発明の効果・特長			
<p>本発明では、ホットエンボス成形法でマスター型形状を転写することで、精密な金型を高精度に形状のバラツキ等が無く低価格、短時間で量産できる技術を提供する。</p>			
技術概要（構造・動作等）			
<p>真空チャンバー内で、高温に加熱し軟化した金型材（金属材料）に製品形状のマスター型を押しつけて製品形状を転写した直後に不活性ガスを供給することで、焼き入れ効果を生じさせ、高硬度表面を有する金型を製作する。</p>			
図・特記事項・その他			
<p style="text-align: center;">本発明による金型の製造方法</p>			
主たる提供特許		関連特許番号	
登録番号／公開番号：特許第 5286471 号 出願日：平成 19 年 6 月 18 日（2007 年） 発明の名称：転写金型製造方法 権利者／出願人：福岡県		特許第 5441050 号	